

江戸川工場跡地で一時賃貸借先を募集

アライプロバンス

駐車場や資材置場などに活用を

アライプロバンス（本社・東京都墨田区、新井嘉喜雄社長）は、東京都江戸川区東葛西にある江戸川工場跡地で、土地の一部と建物を賃貸する。同地では物流施設の建設を計画しているが、2期に分けて工事を行うことから、工事を行っていないエリアで実質4年間、賃貸借で



きる。トラックやバスなどの駐車場や資材置場などに活用可能で、現在、賃貸借先を募集している。

同社では現在、浦安工場跡地（千葉県

浦安市）で第1弾となる物流施設の建設を進めているが、江戸川工場跡地（写真）でも再来年以降の着工を目指し、物流施設の開発を計画している。工期を南北で2期に分け、2棟計約11〜12万㎡の物流施設を想定しているが、竣工までの間、敷地全体約1万7000坪の一部を賃貸する。契約形態は一時使用賃貸借契約となる。

賃貸可能な敷地は約1万3000坪で、すでに利用が始まっている。最低30坪以上を目安としているが、利用ニーズには柔軟に対応する方針。入出口は24時間出入りが可能となっており、営業用トラック、工事用車両、バス等の駐車場、建設重機、資材置場などの用途が考えられる。敷地内にある2階建ての事務所（145坪）も賃貸の対象とし、事務所移転時の仮事務所や機材保管場所としても利用できる。